

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 27-60
補助事業名 平成27年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 広島市

1 補助事業の概要

広島市の中小企業の技術力の高度化、研究開発力の強化を通じて新たな事業展開を行うため、中小企業では整備困難な機器を導入して、設備の拡充強化を図り、技術支援を行うことにより、本市製造業の振興に寄与するため本事業を行った。そのため、本事業では「表面粗さ輪郭形状測定機」、「ロックウェル硬度計」を導入した。

2 予想される事業実施効果

今年度導入した「表面粗さ輪郭形状測定機」は機械部品の表面性状を測定する装置であり、加工精度等の評価に活用される。高精度な測定を行うことにより製品評価や技術開発に役立てる。

「ロックウェル硬度計」は、一般的に製品や部品の硬さ（機械的性質）の評価を行う装置であり、金属材料からプラスチックなどさまざまな原料の製品の開発や品質管理の充実に活用する。

3 本事業により導入した設備

①表面粗さ輪郭形状測定機

<http://www.itc.city.hiroshima.jp/setsubikiki-4.html#04-7>

設置場所：【広島市工業技術センター】

この設備は微小な径の接触子を部品表面に掃引して接触子の上下変位を検知することで、表面性状（微小な凹凸）を測定する装置である。プローブを交換することで、ねじ山など三次元測定機では対応できない微小形状の測定も可能となる。



②ロックウェル硬度計

(<http://www.itc.city.hiroshima.jp/setsubikiki-3.html#03-23>)

設置場所：【広島市工業技術センター】

ロックウェル硬度計は円錐状又は球状の圧子を試験片に押し込み、塑性変形させこのときできた永久くぼみの深さから硬さ値を算出する。鉄鋼をはじめとする金属材料からプラスチックなどの高分子材料まで幅広い素材の硬さ測定に活用され、品質管理や不良の原因調査に活用する。



③本事業に係る印刷物等

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 広島市工業技術センター（ヒロシマシコウギョウギジュツセンター）

住所： 〒730-0052

広島市中区千田町三丁目8番24号

代表者： 所長 藤原成幸（フジハラ シゲユキ）

担当部署： 広島市工業技術センター（ヒロシマシコウギョウギジュツセンター）

担当者名： 主事 河野千恵（コウノチエ）

電話番号： 082-242-4170

FAX： 082-245-7199

E-mail：kogi@city.hiroshima.lg.jp

URL：<http://www.itc.city.hiroshima.jp/>